



れんげぐみだより

R7. 5月

担任 並花 竹森

今月のねらい

・春の自然に触れながら、お花ごまや、うさぎごま、虫ごま達に興味を持ち楽しくあそびながら、保育士やお友達との触れ合いを深めよう。

・新緑が目には鮮やかな緑豊かな季節がやってきました。保育園の園庭では、ごつぎの花や藤の花が美しく咲きほこっています。れんげぐみがスタートして1ヶ月が過ぎ、お子さん達も、とても元気いほいです。お天気の良い日は、園庭のお花ごまやうさぎごま、にわとりごまのゴマちゃん達に会いに行くのが楽しみになっています。自分の靴箱から靴を出して来ては、自分で靴を持ち、足を入らうとする姿も見られ意欲いほいのお子さん達です。歩くことがうれしくて楽しくてにまらないと言われはかりに園庭に出て行くと、風にゆれている桜の葉を見上げたり、うさぎごまにタニホポの葉を持って行(あげたり)砂あそびと楽しんでたり、一人一人が思い思いの遊びを繰り返しています。(おんは、その子が今、心と動かされた事と実行せよにはいられない行動派です。「ごま、自分の意志を推していくぞ!!」と言われはかりに動きだす...それがお子さん達の生き生きとした表情を見ていると、大いに歩き回り、色々はことに興味を持って、歩くことが、あそぶことが大好きになってほいと思ひます。

今月も豊かな春の自然の中で元気いほいにみんはで楽しくあそびたいなと思ひます。



絵本大好き!! 絵本がりが始まるよ。

・お子さん達は、日常の中でのオビクラスの頃より絵本に触れ親しみ、絵本を讀んでもらうことが大好きです。お気に入りの絵本もあり、何回も讀んで、催促して来ることもあります。又、御家庭で絵本を讀んでもらうことはお子さんにとって、とても大切なこととです。その時間は、身体も心も親に抱きこめられ、甘えを受け入れられ、親からの丸ごこの愛を感じてられる時間です。スマホやテレビなどお子さんの関心と根こそぎ持っていくものに接する機会が便利は世の中ですが、忙しくて、一冊の絵本をじっくりと讀んであげる時間を見つり、大事にしていき、豊かな心と育てていきたいと思います。

おねがい



・先月のおだまりにも書いておりましたお子さんの持ち物には、名前を(はかり)と書いて下さい。(迷子になると、はかりのかわりたかになり)ます。

・絵本がりが始まります。絵本がりに用のバックをご用意下さい。

・暑い日が増え、お昼寝にバスタオルを使いたいと思ひます。又、拭用のタオルと汗取りに使いたいと思ひますので、持て来て下さい。(よろしくお願ひします!!)